

グリーンフィールド沖縄株式会社SDGs（2025年度 進捗報告/2026年度 目標と今後の予定）

《 食卓と農業を繋ぐ豊かな社会 》

地産地消・農業の活性化を目指して、  
循環型、不可食部分の活用、最新技術など様々な方法で沖縄県の食卓を豊かにしていきます！

プレスリリース日	目標達成予定	目標	進捗状況	今後
2025年1月10日	2025年	沖縄県の食料自給率向上へ貢献するため、沖縄県産リーフレタスの使用率を年間100%へ	2025年度 沖縄県産リーフレタス使用率71%（他、県外産）	2拠点目稼働後目標達成予定。 引き続き使用率向上に努めて参ります。
2025年1月10日	2025年	自社水耕栽培にて収穫した沖縄県産リーフレタスを使用し、年間25%(約8t)の廃棄量削減へ	2025年度 リーフレタス廃棄量年間25%(3.1t)削減	今回目標達成。今後も引き続き、より廃棄量削減を目指し継続して参ります。
2021年1月14日	2026年 (1年後)	農場におけるグローバルGAP認証取得、農業人材の発掘・育成・定着	2025年度 水耕栽培施設の管理者育成(1名) 水耕野菜栽培知識の習得・向上 自社内にてグローバルGAPの運用開始	2026年度 水耕栽培施設の管理者育成開始（新規1名）
2022年1月14日	2026年 (1年後)	自社におけるテクノロジーの活用（工場：太陽光発電）	2025年度 太陽光発電設置、10月より稼働開始 カミナシ運用開始	2026年度 太陽光発電の設置により、年間電気利用量を前年比23%(338,192KW)削減へ カミナシ活用・利用の拡大（設備保全）
2021年1月14日	2030年 (5年後)	農場の生産性向上と平準化推進（天候・環境に左右されない野菜工場等）	2025年度 水耕栽培施設の稼働開始 グローバルGAP取得(2025.3.4付)	2026年度 水耕栽培施設の着工予定（1拠点） 水耕野菜の栽培品目増・販路拡大へ 2030年度 10拠点予定

《 誰もが活躍できる職場づくり 》

頑張った分しっかり評価され、活躍できる【成長支援制度】を運用することで、  
年齢・性別・国籍関係なくキャリアアップできる環境を整備しています。

プレスリリース日	目標達成予定	目標	進捗状況	今後
2022年1月14日	2025年	農業のノウハウ習得・人材育成 福祉業界との「農福連携」を展開	2025年度 水耕部門にて農福連携を展開(5名)	今後も継続し、自社で直接雇用も検討・実施して参ります。
2022年1月14日	2025年	ワークライフバランスの推進	2025年度 有給休暇10日以上消化を8割以上 ➡ 47% バカンス休暇(4日以上)取得率50%以上 ➡ 59% 誕生日休暇・健康診断日の特別有給休暇付与開始	今後も引き続き、社員満足度調査を重ねながらより働きやすい環境づくりに努めて参ります。  2026年度 年間休日110日へ(家族休暇1日) 誕生日休暇の取得率80% 2027年度 メモリアル休暇の発足 2030年度 年間休日121日～
2023年1月13日	2028年 (3年後)	グローバル人材とUIJターンの雇用拡大	2025年度 毎年2名以上の特定技能生の受け入れ実施(採用2名) 就労ビザ取得者100%を正社員化へ UIJターンの雇用拡大のため社宅制度を導入(採用1名)	引き続き、毎年2名以上のグローバル人材を採用。UIJターンの雇用を拡大して参ります。
2025年1月10日	2030年 (5年後)	全社員への平等な活躍支援	2025年度 人材活用計画の開始(女性・育児・介護) 休暇取得モデルケースの資料作成・動画周知 産業カウンセラーとの面談実施 沖縄障害者職業センターとの委託事業(勉強会・企業視察)	2027年度 社会支援の為に専門窓口設置 2030年度 働き甲斐・生きるとは・仕事の意義（フィロソフィー等）
2021年1月14日	2030年 (5年後)	役員に占める女性比率30%以上 外国籍リーダー(役職者)5名以上	2025年度 女性役員比率22%（2名） 外国籍リーダー（1名）	2030年度 役員に占める女性比率30% 外国籍リーダー5名へ

《 7色野菜で安心・安全・健康 》

沖縄県産野菜を始めとする、カット野菜や加工商品を製造・販売することにより  
沖縄県の農業の活性化とお客様の健康や食生活に貢献することで、持続可能な社会を目指します！

プレスリリース日	目標達成予定	目標	進捗状況	今後
2023年1月13日	2025年	沖縄県産野菜を使用した惣菜商品の開発・製造・販売	2025年度 自社栽培の沖縄県産バジルを冷凍商品として販売するためのテスト実施	沖縄県産野菜を使用した商品の開発・製造・販売を今後も継続して参ります。
2021年1月14日	2030年 (5年後)	他業種・業界と連携した収穫体験、食育講座などの連携体制の構築	2025年度 【自社カット野菜工場】 8月：こども参観（工場見学・野菜クイズ）実施 ※社員の家族・親戚対象 8・11月：こども参観（工場見学・野菜クイズ）実施 ※地域の保育園生対象 10月：南部農林高校インターンシップ（3日間）実施  【自社水耕栽培施設】 10月：水耕栽培収穫体験実施 （ソルデマーレ沖縄所属の6年生対象）	今後も、自社内や他業種・業界と連携した収穫体験・食育を実施し、未来につながる活動を継続して参ります。